

平成 25 年度関東東海北陸農業試験研究推進会議  
関東東海土壤肥料研究会 開催要領

(独) 農業・食品産業技術総合研究機構  
中央農業総合研究センター  
土壤肥料研究領域長 加藤直人

1. 開催日時：

平成 26 年 3 月 4 日 (火) 9:00～16:30

(総合研究推進会議土壤肥料研究会と共催)

2. 開催場所

農林水産技術会議事務局筑波事務所・第 1 講義室、第 2 講義室

3. 議事：関東東海土壤肥料研究会分科会

(1) 第 1 分科会「有機性資材の利用と表示を考える」(第 1 講義室 9:00～12:00)

コーディネーター：農研機構・中央農研 橋本知義

コメンテーター：農研機構・中央農研 高橋 茂

①有機性資材の効果と評価についての一考察

(明治大学 藤原俊六郎)

②培養併用型蛍光染色法による生細菌の特異的検出

(佐賀大学 龍田典子)

③健土育成と堆肥化技術

(堆肥育土研究所 橋本力男)

④多様な炭化物の特性と活用に向けた取り組み

(大阪府立環境農林水産総合研究所 佐野修司)

(2) 第 2 分科会「作物のミネラル吸収の遺伝的制御」

(第 2 講義室 9:00～12:00)

コーディネーター：農研機構・中央農研 松永俊朗

①シロイヌナズナ変異株探索によるホウ素要求量を低下させる遺伝子の同定

(北海道大学 三輪京子)

②低カドミウムイネ品種の開発とその原因遺伝子の解析

(農業環境技術研究所 石川 寛)

③飼料作物における遺伝的変異の利用技術

(農研機構・畜産草地研究所 原田久富美)

(3) 第3分科会「関東東海都県における重点課題」(第1講義室 13:30～16:30)

(詳細は未定)

コーディネーター：農研機構・中央農研 井原啓貴、瀧山律子

※分科会テーマ、講演タイトルについては、変更される可能性があります。

4. 参集範囲

関東東海都県試験研究機関、独法試験研究機関（農業環境技術研究所、国際農林水産業研究センター）、農研機構（本部、内部研究所）、その他土壌肥料研究領域長が認めたもの

5. 連絡先

中央農業総合研究センター 土壌肥料研究領域 井原啓貴

TEL 029-838-8829

FAX 029-838-8829

E-mail [iharaca@affrc.go.jp](mailto:iharaca@affrc.go.jp)

6. その他

詳細については事務局より連絡する